

重点目標一覧表

担当部局名	健康こども未来部
-------	----------

【令和2年度重点目標】

【令和3年度重点目標】

重点目標	「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」に向けた各種健康施策の展開	重点目標	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための迅速・適切な対応	
	具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（簡条書き）	
			期限・数値目標等	
1	重点目標 「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」に向けた各種健康施策の展開 ①「健康幸せづくりプロジェクト事業」の推進 (1)子どもの健康づくり支援 保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施 (2)若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施 イ 妊婦無料歯科検診の実施 ウ 二十歳（はたち）無料歯科検診の実施 (3)健康づくりチャレンジポイント制度の実施 (4)健康ウォーキング事業の実施 (5)健康プラザうえだ10周年記念事業「健幸まつり」イベントの実施【充実】 (6)あたま・からだ元気体操の実施（冬の部会場の増）【充実】 (7)健康づくり応援アプリ「うえいく」の安定した運営 (8)まちかど健康相談室、食育啓発イベントの実施 (9)「うえいく+（プラス）」（筋トレウォーキング）事業の実施【新規】 ②糖尿病等生活習慣病予防の推進 (1)市民健康づくりシンポジウムの開催（10/11（日）） (2)プログラムに基づいた保健指導の実施 (3)対象者（健診中断者等）に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等） (4)「第2次上田市食育推進計画」の推進と進捗管理 ③検（健）診の受診率向上強化 ④こころの健康づくりの推進 (1)「自殺対策連携会議」による進行管理 (2)ゲートキーパー研修の実施 ⑤妊娠出産包括支援事業の充実 (1)不育症・不妊治療費補助金交付事業の実施【充実】 (2)産後ケア事業（宿泊型【新規】）等による産婦支援の充実 (3)県外定期予防接種補助、造血細胞移植後のワクチン再接種助成事業の新設【新規】	① (1)運動指導園児数：延べ2,364人 (2)-ア（社保）受診者数：288人 ※参考（国保）受診者数：116人 (2)-イ 受診者数：422人（2月末現在） (2)-ウ 受診者数：202人（対象者1,543人）受診率13.1% (3)参加者数：8,049人（R2新規638人） (4)参加者数：754人 (5)新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (6)参加者数夏の部：2,810人、冬の部：1,184人、合計：3,994人 (7)ダウンロード数：798人 (8)まちかど健康相談室：2回開催（10人） 食育啓発イベント：1回開催 (9)参加者延べ111人 ② (1)新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (2)保健指導実施者数：292人 (3)受診勧奨数：456人 (4)庁内連携会議：1回 ③ 61医療機関実施 ④ (1)自殺対策連携会議 1回 (2)啓発（健康推進委員）507人、 養成（一般市民）実23人延べ82人 ⑤ (1)不育症補助事業 0件（書類渡した方転出） (2)利用者数：14人 (3)県外定期予防接種補助：18件 造血細胞移植後のワクチン再接種助成：0件	重点目標 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための迅速・適切な対応 ①新型コロナウイルス等対策特別措置法に基づく適切な対応 (1)国、県（保健所）、医療機関等からの情報収集と連携 (2)上田市対策本部の運営と全庁体制での各種施策の実施 ②医療体制の確保と医療従事者への支援 (1)医療機関への支援（発熱患者等診療体制確保協力金） (2)医療従事者への支援（医療従事者等宿泊費補助金、感染症指定医療機関等医療従事者慰労金） (3)感染者や医療従事者に対する差別、偏見の防止 ③ワクチンが供給された際の迅速、的確な接種 (1)個別接種と集団接種の併用実施 (2)アナフィラキシー等の副反応に備えた安全な接種 ④感染予防のための正しい知識の周知 (1)研修会の開催（上田薬剤師会へ委託） (2)出前講座の開催 (3)広報への掲載 ⑤PCR検査のための上田地域検査センターの運営 上田市医師会及び上田保健福祉事務所と連携した運営 ⑥「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の支給 (1)ひとり親世帯 (2)(1)以外の住民税非課税の子育て世帯	① (1)関係会議への出席による情報収集と連携 (2)ワクチン接種等全庁体制による施策の実施 ② (1)事業の周知と該当医療機関への給付 (2)事業の周知と該当者全員への給付 (3)広報うえだ等による啓発活動 ③ 7月末までに65歳以上の接種希望者全員にワクチン接種を実施（65歳未満への接種は未定） ④ (1)研修会開催数：20回 (2)申込者全ての開催 (3)毎月、最新情報を掲載 ⑤ 必要な検査の実施 ⑥ (1)該当者全員に支給 (2)申請者全員に支給
	2	重点目標 安心して子育てができるまちづくりと質の高い幼児教育・保育の推進 ①上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備 (1)丸子地区統合保育園（みなみ、東内、わかくさ三園統合）の整備 (2)老朽保育施設の長寿化及び保育環境の整備 (3)保育施設等の再配置に向けた調査・研究 ②質の高い幼児教育・保育の質の推進と受入体制の充実 (1)認定こども園の推進【充実】 (2)信州自然型保育認定の推進【充実】 (3)多子世帯等の副食費の軽減策の実施【新規】 (4)認可外保育施設の質の向上及び支援【新規】 ③保育士の人材確保 (1)保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進 (2)再就職希望者への支援 ④第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の進行管理 (1)子ども・子育て会議委員の選定、会議開催 (2)計画の進行管理 ⑤地域における子育て支援の充実 (1)子育てひろばで活動する子育てサポーター養成講座の開催 (2)地域で活躍している子育て支援団体との連携 ⑥子育て世帯包括支援センターの機能充実 (1)母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターの連携強化 (2)地域の関係機関との連携、協働の体制づくり (3)見守りし合わせ支援事業の実施 ⑦幼保小中の連携の推進（スタートカリキュラムに向けての連携） ⑧子育て支援情報発信の充実 (1)子育て応援サイト・アプリ「うえだ家族」の運営 (2)子育て情報内容充実	① (1)建築工事竣工（3月）、外構工事完了（令和3年度書類審査実施） (2)神川第一・第二保育園解体完了（10月、12月） (3)辺縁地域の保育園改修について計画策定 ② (1)ちぐさ幼稚園の認定こども園認可、条例改正（3月） (2)室賀保育園信州自然型保育認定 (3)計画案の作成、他市の状況等を研究 (4)小規模保育事業2箇所認可（3月） ③ (1)就職ガイダンス開催（14人参加）、合同説明会3回参加 (2)保育の職場説明会2回開催（計16人参加） ④ (1)全体会 3回 (2)子ども・子育て会議で検証・評価 ⑤(1)修了者3人 (2)わくわくファミリーフェスタは感染防止の観点から中止とした。 感染症対策を行いながらの講座開催や、自宅でも親子で楽しめる工作キットの提供を行った。 ⑥ (1)連携会議 月1回 (2)各所巡回 月1回 (3)支援者 10人 ⑦ブロック会議の開催、相互交流による連携事業を実施 ⑧(1)行政情報322件、イベント情報986件 (2)子育て応援ハンドブック発行、メール配信月1回 AIチャットボット実証実験の実施	重点目標 子どもを産み、育てる喜びが実感できるまちづくりの推進 ①第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の進行管理 (1)子ども・子育て会議の開催 (2)計画の進行管理 ②地域における子育て支援の充実 (1)子育てサポーターの活動支援と養成講座の開催 (2)地域で活躍している子育て支援団体との連携 ③子育て世帯包括支援センターの機能充実 (1)母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターの連携強化 (2)地域の関係機関との連携、協働の体制づくり (3)見守りし合わせ支援員の人材育成と情報発信・提供 ④子育て支援情報発信の充実 (1)子育て応援サイト・アプリ「うえだ家族」の運営 (2)子育て情報内容充実 (3)AIチャットボット導入の検討 ⑤妊娠出産包括支援事業の充実 (1)妊娠届受理からの医療機関等との連携および妊産婦支援 (2)産後ケア事業等による産婦支援の充実

重点目標一覧表

担当部局名	健康こども未来部
-------	----------

【令和2年度重点目標】

【令和3年度重点目標】

重点目標	医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営	重点目標	「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」に向けた各種健康施策の展開	
	具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等
3	<p>①医療費適正化の取組（保険者努力支援制度評価項目）</p> <p>(1)民間ノウハウ等を活用した特定健診等実施率向上の取り組み【充実】</p> <p>(2)第三者賠償請求の取組推進</p> <p>(3)後発医薬品の利用促進</p> <p>②国保財政の健全な運営</p> <p>(1)国保税率の検討</p> <p>(2)基金の活用を含めた財政運営の検討</p> <p>③収納率の向上と国保資格適用の適正化の推進（国保：保険者努力支援制度評価項目）</p> <p>(1)口座振替の推進</p> <p>(2)年金被保険者情報を活用した国保脱退勧奨等の実施</p> <p>(3)オンライン資格確認等の実施に伴うマイナンバーカード取得推進</p> <p>④健康寿命の延伸と医療費の適正化</p> <p>(1)地域特性に基づくフレイル予防・健康増進事業【新規】</p>	<p>①</p> <p>(1)特定健診受診率 28.5% (R3.2月末現在)</p> <p>(2)傷病届自主提出率 40.63% (13人)</p> <p>(3)後発医薬品使用割合 84.2% (R3.2月末現在)</p> <p>②</p> <p>(1)令和3年1月国保運営協議会からの答申より税率据置</p> <p>(2)R2.12.16第1回国保運営協議会を開催し、決算内容等報告</p> <p>③</p> <p>(1)当初及び毎月の更生通知書発送時に口座振替申込はがきを同封</p> <p>(2)年金被保険者情報から毎月、対象者に脱退等届出勧奨通知を送付</p> <p>(3)8月1日保険証一斉更新時に、取得促進リーフレット同封</p> <p>④(1)健康状態不明者455名中、訪問293件(64.4%)、関係機関への情報提供21件(7.2%)</p> <p>訪問を実施した中で、272件(92.8%)に健診受診を促した。</p>	<p>①「健康幸せづくりプロジェクト事業」の推進</p> <p>(1)子どもの健康づくり支援</p> <p>保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施</p> <p>(2)若い世代からの健康づくり支援</p> <p>ア 30歳代若年健診の実施</p> <p>イ 妊婦無料歯科検診の実施</p> <p>ウ 二十歳（はたち）歯科検診の実施</p> <p>(3)健康づくりチャレンジポイント制度の実施</p> <p>(4)健康ウォーキング事業の実施</p> <p>(5)健康プラザうえだ・健幸まつりイベントの実施【充実】</p> <p>(6)あたま・からだ元気体操の実施</p> <p>(7)健康づくり応援アプリ「うえいく」の安定した運営</p> <p>(8)まちかど健康相談室、食育啓発イベントの実施</p> <p>(9)「うえいく+（プラス）」事業の実施（実施回数増）【充実】</p> <p>②糖尿病等生活習慣病予防の推進</p> <p>(1)講演会の開催</p> <p>(2)プログラムに基づいた保健指導の実施</p> <p>(3)対象者に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等）</p> <p>(4)「第2次上田市食育推進計画」の推進と進捗管理</p> <p>③検（健）診の受診率向上強化</p> <p>④こころの健康づくりの推進</p> <p>(1)「自殺対策連携会議」による進行管理</p> <p>(2)ゲートキーパー研修の実施</p> <p>(3)こころの健康づくり講座実施</p>	<p>①</p> <p>(1)運動指導児数：延べ2,400人</p> <p>(2)-ア（社保）受診者数：400人</p> <p>※参考（国保）受診者数：300人</p> <p>(2)-イ 受診者数：500人</p> <p>(2)-ウ 受診者数：220人</p> <p>(3)参加者数：8,700人（新規参加者数：700人）</p> <p>(4)年間参加者数：1,000人</p> <p>(5)11月3日開催予定 参加者300人</p> <p>(6)参加者数：延べ5,000人</p> <p>(7)ダウンロード者数：新規700人</p> <p>(8)相談室：40回 食育イベント：2回</p> <p>(9)参加者：延べ150人</p> <p>②</p> <p>(1)参加者数：150人</p> <p>(2)保健指導実施者数：400人</p> <p>(3)受診勧奨者数：500人</p> <p>(4)庁内連携会議：1回</p> <p>③医療機関に受診勧奨協力依頼</p> <p>④</p> <p>(1)自殺対策連携会議1回開催</p> <p>(2)修了者：20人、継続者：20人</p> <p>(3)昼と夜各1回</p>
4	<p>重点目標 救急医療体制の整備と医師の確保による地域医療体制の充実</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>①これまでの事業の検証、改善策の検討及び事業の推進</p> <p>(1)地域医療政策総合調整参事によるこれまでの事業の検証</p> <p>(2)検証を受けての事業の改善策検討及び推進</p> <p>②安定的な医師確保体制の整備と充実</p> <p>(1)上田市医師確保修学資金等貸与制度の実施及び制度の検証</p> <p>(2)信州上田医療センターの医師確保事業への支援</p> <p>③救急医療体制の確保</p> <p>(1)内科・小児科初期救急センターの運営と周知</p> <p>(2)深夜・休日の初期救急患者受入体制の整備</p> <p>(3)病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援</p> <p>④地域の医療環境を守るため、医療機関の役割を広報し、適切な受診を推奨</p> <p>⑤広域連合ふるさと基金を活用した地域医療対策事業の実施及び事業の検証</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>①(1)(2)地域周産期医療あり方研究のコーディネーターとして地域医療政策総合調整参事が参加し、審議会に意見書を提出・医師確保修学資金等の被貸与者19人と情報を共有するとともに、大学医局を訪問</p> <p>②(1)修学資金既貸与者4人への継続貸与。新規2人に修学資金貸与を始めた。返還猶予期間中の被貸与者との連絡体制を構築</p> <p>(2)医師数は3年3月31日現在74人</p> <p>③(1)新型コロナウイルス禍のため、例年の休診日である年末年始を含む362日開所</p> <p>(2)病院群輪番制病院等での受入体制を確保</p> <p>(3)広域連合ふるさと基金を活用して財政支援を実施</p> <p>④広報うえだ8月号で市民に周知</p> <p>⑤広域連合ふるさと基金を活用して実施。病院群輪番制病院等からの要望を受け、2事業について補助単価を増額</p>	<p>重点目標 幼児教育・保育のニーズに応える子育て支援の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（簡条書き）</p> <p>①上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備</p> <p>(1)すがだいら保育園延命化改修工事</p> <p>(2)みなみ保育園解体、跡地利用の検討</p> <p>(3)保育施設整備計画の変更</p> <p>②質の高い幼児教育・保育の質の推進と受入体制の充実</p> <p>(1)日向幼稚園認定こども園化工事</p> <p>(2)信州自然型保育認定の推進</p> <p>(3)多子世帯等の副食費の軽減策の実施</p> <p>(4)認可外保育施設の質の向上及び支援</p> <p>③保育の人材確保・業務の効率化の推進</p> <p>(1)保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進</p> <p>(2)再就職希望者への支援</p> <p>(3)公立保育園業務のICT化の検討</p> <p>④幼保小中の連携の推進（スタートカリキュラムに向けての連携）</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>①</p> <p>(1)改修工事完了（年内）</p> <p>(2)解体工事完了（年度内）</p> <p>(3)計画変更完了（9月末まで）</p> <p>②</p> <p>(1)補助金交付等による支援</p> <p>(2)1園認可（年度内）</p> <p>(3)補助事業計画・補助要綱案、予算化検討（年度内）</p> <p>(4)認可化支援策案の作成（年度内）</p> <p>③</p> <p>(1)職場説明会、ガイダンス等への参加（通年）</p> <p>(2)相談会、保育の職場体験会の開催（各2回）</p> <p>(3)一斉メール配信開始、試験導入に向けた調整</p> <p>④ブロック会議の開催、相互交流の実施（随時）</p>

重点目標一覧表

担当部局名	健康こども未来部
-------	----------

【令和2年度重点目標】

【令和3年度重点目標】

重点目標	多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実	重点目標	救急医療体制の整備と医師の確保による地域医療体制の充実	
具体的な重点取組項目（箇条書き）		具体的な重点取組項目（箇条書き）		
達成状況・達成度		期限・数値目標等		
5	<p>①発達支援体制の強化</p> <p>(1)発達支援事業の啓発と強化</p> <p>ア 「うえだ発達支援事業」(ガイドブック)の配布や出前講座等の実施</p> <p>イ 市民向け講演会を上田地域定住自立圏構成市町村と共同開催</p> <p>(2)発達相談・支援の充実</p> <p>ア 各保育園に対する相談事業、巡回指導を実施</p> <p>イ 継続的な支援・効果的な支援に向けて支援ノート「つなぐ」利用促進</p> <p>ウ 「感覚を育てるため運動教室」の開催</p> <p>エ 4か月健診における作業療法士の個別相談【新規】</p> <p>(3)発達支援に関する支援者の資質向上【定住自立圏取組項目】</p> <p>ア 上田地域定住自立圏検討会議の開催</p> <p>イ 発達支援担当保育士育成研修の実施</p> <p>ウ 保育所職員に対する研修の実施</p> <p>②虐待予防と早期発見、適切な対応のための体制づくり</p> <p>(1)こども家庭総合支援拠点の機能の充実及び関係機関等との連携強化</p> <p>ア 家庭児童相談システムを導入し、庁内における連携・情報共有等の強化・充実を図る</p> <p>イ 要保護児童対策地域協議会の開催による関係機関との連携強化</p> <p>(2)児童虐待の発生を未然に防止するため、啓発活動、講演会の開催</p> <p>③ひとり親家庭への支援の充実</p> <p>(1)就労支援情報等の提供</p> <p>(2)ひとり親家庭生活・学習支援事業の開始</p>	<p>①これまでの事業の検証、改善策の検討及び事業の推進</p> <p>(1)地域医療政策総合調整参事によるこれまでの事業の検証</p> <p>(2)検証を受けての事業の改善策検討及び推進</p> <p>②安定的な医師確保体制の整備と充実</p> <p>(1)上田市医師確保修学資金等貸与制度の実施及び制度の検証</p> <p>(2)信州上田医療センターが実施する医師確保事業への支援</p> <p>③救急医療体制の確保</p> <p>(1)内科・小児科初期救急センターの運営と周知</p> <p>(2)深夜・休日の初期救急患者受入体制の整備</p> <p>(3)病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援</p> <p>④地域の医療環境を守るため、医療機関の役割を広報し、適切な受診を推奨</p> <p>⑤広域連合ふるさと基金を活用した地域医療対策事業の実施及び事業の検証</p>	<p>①上田看護専門学校再編に伴う支援内容検討のための基礎調査の実施</p> <p>(11月末まで)</p> <p>鹿教湯病院再編に伴う財政支援要望に対する方向性の決定(9月末まで)</p> <p>②(1)被貸与者確保。国家試験合格後の進路の把握 通年</p> <p>(2)初期研修医を含む医師80人体制の達成</p> <p>③広域連合、関係市町村と連携して事業を実施。初期救急医療と二次救急医療体制の確保 通年</p> <p>④「知って安心・医療の仕組み」を活用し、広報を実施 通年</p> <p>⑤事業効果の把握と翌年度以降の事業内容の検討 通年</p>	
6	<p>重点目標 安全で安心な医療提供体制の確保と将来の在り方検討への取り組み</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①安全で安心な医療の提供及び医療サービスの向上</p> <p>(1)常勤医師及び固定的応援医師の確保</p> <p>②母乳育児の推進</p> <p>(1)母乳率データ集積・分析による母乳率増加へのアプローチ体制の構築</p> <p>(2)院内全体で取り組むための母乳育児に係る情報の共有と意識の統一</p> <p>③妊娠・出産から産後ケアまでの継続的支援体制が必要な人に対するサービスなどの提供</p> <p>(1)産後ケア事業(宿泊型)の実施【新規】</p> <p>(2)院内イベント、広報活動の充実</p> <p>④婦人科外来診療の充実</p> <p>(1)女性の要望に応えた不妊治療等婦人科外来の充実</p> <p>(2)婦人科良性疾患の手術の定期的実施</p> <p>(3)子宮頸がん検診等実施医療機関としての受け入れ実施</p> <p>⑤新病院改革プランの進捗管理</p> <p>(1)点検・評価の実施による公表</p> <p>(2)病院の在り方への検証と方向性の検討を進める</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>①</p> <p>(1)常勤医師2名、固定的応援医師6名体制を維持</p> <p>②</p> <p>(1)退院時母乳率目標88.0%に対し、実績76.7%(△11.3%)前年△9.1%</p> <p>(2)母乳カンファレンス247回実施、母乳育児院内勉強会4回開催</p> <p>参加者延べ40名</p> <p>Web会議参加1回 参加者5名、Web研修3回 延べ35名参加</p> <p>院内勉強会10回延115名参加</p> <p>③(1)ショートステイ実績 1件</p> <p>(2)産後健診実施数 504件</p> <p>④</p> <p>(1)不妊治療AIH実施実績実施件数 6件、延べ7回</p> <p>(2)婦人科良性疾患手術 1件</p> <p>(3)子宮がん検診実績 461件、特定健診実績 25件</p> <p>⑤</p> <p>(1)運営審議会、議会等への報告とホームページ掲載</p> <p>(2)運営審議会への諮問により専門研究会を設置し、答申を受理</p>	<p>重点目標 医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①医療費適正化の取組(保険者努力支援制度評価項目)</p> <p>(1)特定健診等実施率向上の取り組み</p> <p>(2)第三者賠償請求の取組推進</p> <p>(3)後発医薬品の利用促進</p> <p>②国保財政の健全な運営</p> <p>(1)国保税率の検討</p> <p>(2)保険料(税)水準統一に向けた検討</p> <p>③収納率の向上と国保資格適用の適正化の推進(国保：保険者努力支援制度評価項目)</p> <p>(1)収納率の向上</p> <p>(2)年金被保険者情報を活用した国保脱退勧奨等の実施</p> <p>(3)オンライン資格確認等の実施に伴うマイナンバーカード取得推進</p> <p>④健康寿命の延伸と医療費の適正化(高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)</p> <p>(1)事業全体の協議、関係部署との調整・連携</p> <p>(2)フレイル予防及び健康増進事業</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>①</p> <p>(1)受診率50%</p> <p>(2)現年度分収納率 90%</p> <p>(3)後発医薬品使用割合 82%</p> <p>②(1)運営協議会への諮問、答申(改定の場合3月議会へ条例改正提案)</p> <p>(2)国保運営協議会での協議</p> <p>③</p> <p>(1)現年度分収納率 95.0%</p> <p>(2)脱退等届出勤奨通知の送付</p> <p>(3)マイナンバーカード取得勧奨文等の送付</p> <p>④</p> <p>(1)庁内関係部署との連携会議、関係団体との連携・情報共有</p> <p>(2)保健指導実施人数700人、通いの場等への実施団体25団体、参加人数330人</p>

